



YUSHIKYA だより

VOL.

3

R8.5.14

～学びの継続・だれでも意見・

強みを生かして、輝こう！～

サービス研修を終えて

5月8日（金）に研修を行いました。「体罰のない学校づくり」に向けて、教職員の意識を高め、体罰及び暴言等の不適切な指導を未然に防止することを目的として行いました。

話し合いを通して、「体罰防止に必要な互いに相談しやすい雰囲気」や「一体感を作ること」、「組織的な対応が高まること」も目指しています。

適切な指導をするために

- 児童一人ひとりを受容的な態度で共感的に理解すること。
- 児童の課題を把握すること。
- 指導力向上を図り、魅力ある授業づくりに取り組むこと。
- 早期段階で、管理職等に「報告・連絡・相談」し、組織的に進めること。



学校の取り組み

- ☆教員相互の授業参観や研修等により、指導力を向上図る。
- ☆体罰に係る正しい理解や適切な指導について研修を実施する。
- ☆定期的に教職員の意識向上を図る。
- ☆一人で悩みを抱えない組織体制を整える。



STの会（教材研究）

一人1授業に向けて、授業について考える時間になりました。

今年度のテーマの、「学習者主体の授業による自ら学ぶ児童の育成」に近づけるように、

- ・どのような問題にしたらいいか？
- ・どんな手立てを準備してたらいいのか？
- ・この時間で何を身につけるのか？など

について話し合いました。

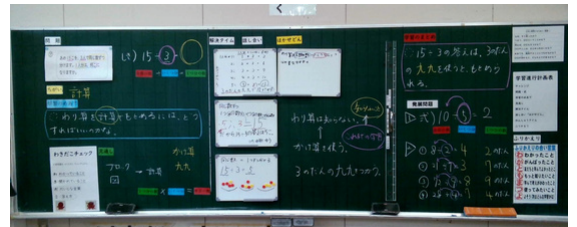


他の先生方の授業の流れを、「真剣に聞く姿」や「その中で分からないことを質問する姿」、「明日からやってみますという意欲的な姿」が多く見られた時間でした。

ぜひ、お時間のあるときに、STの会に参加してみませんか？

T先生の取り組み

学習者主体の授業に向けて、「学習の流れの固定化」と学習の進行を児童が行う「ガイド学習」に取り組んでいます。



どうやって問いをもたせる？

から始まった教材研究でした。

2 $\frac{4}{5}$ m²のへいをぬるのに、赤いペンキを3dL使います。このペンキでは、1dLあたり何m²ぬれますか。

6年生算数：分数と整数のかけ算・わり算

教科書に載っている学習の流れをよく見てみると、前時の学習を生かしていくことで、解決していくという流れになっていました。

また、「図」や「4マス表」は、意識的に教え、活用できるように、どの学年でも指導する必要性に気づかされる時間になりました。

人は聞き方が9割

魔法の傾聴（5ステップ）が最強の武器 相手が自然と話したくなる会話の広げ方。

1. 表情（笑顔）
2. うなずき
3. しせい（へそを向ける）
4. 笑い（共感 面白いね！）
5. 感嘆 + 賞賛（へえ～！すごいね！）

人は聞き方が9割
永松 茂久
1分でも心ひらき、100%好まれる聞き方のコツ



ぜひ、やってみませんか？

感想

次回に向けて

- 個人のゴールのまとめ